

ゆきはな

雪 華

山形大学附属特別支援学校
学校だより No. 145
令和4年3月7日（月）発行



「ふれあいオリパラ2020」を終えて



校長 川田 栄治

2021年、夏、東京オリンピックが開催され、本校が平成30年3月に「東京2020オリンピックパラリンピック教育実施校認証」を受け取り組んできた、「ふれあいオリパラ2020」の4年間の活動も最終年度を向かえました。

今年度は、本来であれば大々的な活動になる予定ではありましたが、このコロナ禍の状況により、児童生徒の安全を第一に、この状況の中でも「できること」「取り組めること」を模索しながら取り組んできました。

7月20日の開会式では、聖火リレーや山形大学の学生さん（四面楚歌）を迎えての花笠踊りに取り組みました。聖火リレーは代表の児童生徒が校内を駆け抜け、聖火台にみんなの思いがこもった炎がうつされ、感動的なセレモニーとなりました。

12月17日の「オリパラ選手との交流」ではフェンシング・エペのオリンピック、池田めぐみさんを本校にお迎えし、オリンピックに参加された時のお話や東京オリンピックの聖火ランナーとしての体験談などを聞くことができました。また、「みんなでつなごう風船バレー」「何回跳べるかな？縄跳びジャンプ」では、縦割り班で取り組み、学部や学年が違う仲間が集まっても、お互いを認め合い、協力することの大切さをあらためて学びました。

1月14日の「オリパラ選手との交流」では、パラリンピアンの方とオンラインでつなぎ、パラリンピックのお話を伺うと共に児童生徒のみなさんの質問にも応えていただきました。児童生徒のみなさんの目標にもなる方と交流することができ、とても有意義でした。

そして、2月11日「ふれあいオリパラ2020」の本番ではターゲットボッチャ大会と閉会式を行いました。ターゲットボッチャ大会は各学部の会場をオンラインでつないでの試合となりましたが、各会場ともこれまでの練習の成果を発揮し、とても盛り上がっていました。閉会式ではこれまでの4年間の取り組みを振り返りながら、そこで得た学びを確認しました。

まとめになりますが、「ふれあいオリパラ2020」の4年間の取り組みを通して、児童生徒のみなさんは、たくさんのいろいろなスポーツやそれに関わる人たちとふれあってきました。スポーツの楽しさやすばらしさ、大切さに触れることができたと思います。また、ルールやマナーを守ること、フェアプレーや仲間と協力することの大切さを学べたのではないのでしょうか。そして、運動やスポーツは「すること」だけではなく、「知ること」「見ること」「応援すること」など多様な親しみ方や関わり方があります。体を動かすことはとても大切ですが、自分に合った運動やスポーツへの関わり方を見つけ、豊かな生活、人生になることを期待します。



小学部



「ゆきあそび 楽しい！」

今年、雪の量も豊富で、思う存分に築山からそり滑りや、雪原のグラウンドで見立て遊びをしました。そり滑りでは、勢いを付けようと手でこいだり、寝そべった姿勢になったりして、いろいろ工夫しながら楽しみました。見立て遊びでは、バケツにたくさん雪を詰めてからひっくり返してプリンにしたり、トレイに雪玉を並べて、アイス屋さんごっこをしたりして、友達とかかわり合いながら雪遊びを楽しみました。

「ふれあいオリパラ2020」

今年度の「ふれあいタイム」の学習は、小学部から高等部で縦割り班を作り、スポーツ選手と触れ合ったり様々な体験をしたりして活動してきました。

2月11日（金）は縦割り班対抗でターゲットボッチャを行いました。当日は各学部をオンラインでつないで競技をしました。他学部の同じ班の人と元気に掛け声を掛け一致団結する姿や、チームの中で協力して活動する姿、作戦を立てて競技に臨む姿などがたくさん見られ、スポーツを通して楽しいひとときを過ごしました。



中学部



高等部



「選挙啓発出前講座」

山形市選挙管理委員会事務局の方へ講師をお願いし、オンラインで選挙についての話を聞いたり、模擬選挙を体験したりしました。

若者の投票数が少ないことや、一人一人が投票することの大切さを教えていただきました。また、模擬選挙では、3人の仮の候補者の演説を聞いたり、選挙広報の内容を見たりしてそれぞれの公約を知り、実際の投票用紙や投票箱等を使って、投票する体験を行いました。選挙への興味や関心を深めることができました。

ゆきはな

雪 華

山形大学附属特別支援学校
学校だより No. 144
令和3年12月20日(月)発行



“あいさつ”の大切さ

校長 川田 栄治

コロナ対応に追われた令和3年も残すところ、あとわずかとなりました。ようやく全国的なコロナの状況も落ち着きを見せ始め、クリスマスや正月など楽しい年末、年始の行事を笑顔で迎えられるのではないかと期待しているところです。

さて、本校では11月15日から19日までの1週間、生徒会執行部を中心とした挨拶運動に取り組みました。生徒会長、副会長を中心とする執行部が朝の登校時に玄関前に並び、児童生徒や送迎の保護者の方に「おはようございます。」とあいさつを行いました。初めは、執行部のメンバーも先生方に声をかけられてから行っていたり、声が小さかったり、少し苦勞しているようでした。毎日、繰り返すことにより、最後の金曜日には、しっかりとあいさつができるようになってきました。

あいさつは、人と人が関係をつくるコミュニケーションの第一歩です。自分からあいさつをするのは、ちょっと恥ずかしくて、勇気がいるかもしれませんが、大きな声であいさつをしてくれることはとてもうれしいことです。小さい声や身振りから始めても大丈夫です。まずは、自分からはじめてみましょう。

あいさつをされて、嫌な気分になる人はいません。あいさつをした相手の顔を見てください。きっと笑顔のコミュニケーションが始まるはずです。

それでは、「良いお年を。」

3学期の主な予定

1月 7日(金) 3学期始業	2月17日(木) 学校評議委員会
1月19日(水) 特別支援教育研修会 (オンライン)	2月22日(火) 中学部バザー
1月26日(水) 学校保健委員会	2月25日(金) 児童生徒会役員選挙
2月 1日(火) 高等部バザー	3月 1日(火) 教育懇談(4日間) ~4日(金)
2月 4日(金) 入学者説明会・体験入学	3月16日(水) 修了式
2月11日(金) 授業参観(建国記念の日)	3月17日(木) 卒業式

※ 新型コロナウイルス感染症に関する対策によっては、予定を変更して行うことがあります。

小学部



校外学習に行ってきました！

10月・11月は、学級毎に校外学習へ行ってきました。1組は「バスにのってでかけよう」で産業科学館へ、2組は「2くみボウリング大会」で山交ボウルへ、3組は「お仕事探検隊」で山形駅、エスパルへ行きました。

科学館ではシャボン玉や音の出る装置に興味を持って様々な体験をしたり、ボウリングではボールの投げ方を工夫してピンを倒したり、駅では駅員さんやエスパルで働く人の見学やお土産を購入したりするなど、充実した校外学習となりました。

中学部



ふれあいバザーOPEN！

12月9日（木）に、校内で中学部の作業製品を販売しました。木、布、紙それぞれの作業グループで、これまで作った製品を並べて販売しました。保護者の方や他学部の子童生徒の皆さん、校内の先生方が来てくださり、生徒たちは、おすすめの製品を伝えたり製品について説明をしたりするなど、お客様と関わりながら、楽しく販売活動を行いました。



高等部

ハートバザーⅠ大盛況！！

12月9日（木）に、高等部の作業製品の販売を行いました。今回は、おーばん桜田南店のイトインスペースをお借りして、校内と2カ所に分かれて実施しました。久々にお客様と向き合って販売ができるということで、生徒たちのバザーに向けた思いもひとしおでした。当日は、生徒たちに関わる方々だけでなく、地域の方々にもたくさんご来場いただき、笑顔で対応する生徒たちの姿がたくさん見られました。



ゆきはな

雪 華

山形大学附属特別支援学校
学校だより No. 143
令和3年7月17日(土)発行



コロナ禍2年目の中で

校長 川田 栄治

今年度、校長として着任いたしました川田栄治です。よろしくお願いいたします。

さて、3月からゴールデンウィーク明けまで続いた、山形県における新型コロナウイルス新規陽性者の増加に伴い、令和3年度の学校はどうなってしまうのだろうと、不安に思われていた方もたくさんいらっしゃったのではないのでしょうか。ですが、昨年度の経験をもとに地道な対策・対応により、予定通り始業式、入学式を実施することができました。また、1学期のこれまでの学習も大きな滞りもなく進めていくことができました。御協力いただいた保護者の皆様、関係者の皆様には心より感謝申し上げます。

子どもたち、みんなが楽しみにしていた水泳学習ですが、安全面を優先し、他の山形市の学校と同様に今シーズンも中止にすることとしました。

中学部と高等部の修学旅行は感染対策を行いながら、日程や行き先なども工夫して6月から7月にかけて実施することができました。生徒たちの楽しい思い出をつくる「学び」を確保できたことは大変良かったと思います。

オリンピック・パラリンピックもまもなく開幕します。ワクチン接種も進んできており、世の中では少しずつ明るい兆しが見えてきています。2学期はこれまで以上に、子どもたちが安心して学べることを期待するとともに学校としても努力していきます。

2学期の主な予定

8月23日(月)	2学期始業	10月28日(木)	高等部バザー(校外)
8月30日(月)	~9月17日(金) 教育実習(大学4年生)	11月25日(木)	~26日(金) 令和4年度入学者選抜
9月1日(水)	~9月14日(火) 現場実習Ⅱ(高等部)	12月9日(木)	中学部バザー(校内)
10月15日(金)	授業づくり研修会Ⅲ	12月16日(木)	高等部バザー(附属幼稚園)
10月19日(火)	オープンスクール (関係機関等)	12月23日(木)	午前:授業参観 午後:PTA学部保護者会
		12月24日(金)	2学期終業

※ 新型コロナウイルス感染症に関する対策によっては、予定を変更して行うことがあります。

小学部



交流及び共同学習

1組は附属幼稚園と、2組・3組は附属小学校の複式学級と交流及び共同学習を行いました。

1組は、附属幼稚園に行き、幼稚園の友達がしている遊びを肌で感じながら、一緒に遊びました。ホテルに見立てた建物で料理を作ったり、小川に入ってボール投げをしたりしながら思う存分に遊びました。

2組・3組は、複式学級の友達が本校に来て、ペアで活動しました。初めはお互いに緊張している様子でしたが、自己紹介やダンスをして打ち解けてくると、ボールや風船などで楽しくかかわり合うようになりました。

次回の交流も楽しみです。

修学旅行で 山形の魅力を実感！！

7月1日（木）、2日（金）と中学部3年生は修学旅行に行ってきました。今年は新型コロナウイルス感染症対応を踏まえ、2日間日帰りで活動してきました。

紅花の工場見学やお鷹ぼっぼ絵付け体験、最上川船下りや舟形マッシュルームの収穫など、様々な体験をしました。山形についてこれまで学んできた知識を改めて確認し理解するとともに、山形の魅力を十分に感じた2日間でした。

中学部



高等部



校内実習 I・産業現場等における実習 I

1年生は校内実習、2年生、3年生は校外に出て現場実習を行いました。1年生は、企業から委託されたパッケージへのシール貼りや、苔をのす作業等を行いました。2年生、3年生は、それぞれが目指す事業所に出向き、様々な作業に取り組んだり、事業所の方々と関わったりしながら経験を積みました。通常の学校生活とは違う環境に緊張感を持ちながら、一人一人が、卒業後の進路をイメージし取り組んだ10日間でした。